

喜びを創る。

環境と安全。それらはクルマが生まれながらに背負った宿題です。

わたしたちは、1970年代にCVCCエンジンを市販化して以来、ガソリン車の低公害化・低燃費化を進め、ハイブリッド車や燃料電池車などの環境車を世に送り出してきました。

安全においては、1980年代に日本で初めてABSやエアバッグを商品化し、さらに、衝突軽減ブレーキ(CMBS)をはじめとする、“自動車が自ら判断しドライバーを補助する”技術を次々と実用化。現在では、安全運転支援システム「Honda SENSING」の適用を積極的に拡大させています。

環境と安全。それらはクルマがかならず解決しなければならない課題です。

そしてわたしたちは、クルマが人々に喜びを提供する存在であり続けるものと考えています。

だからこそ、直面する課題に正面から取り組みながら、

見て美しく、走って楽しく、使って役に立つ、魅力的なクルマをつくり続けてゆきます。

CONTENTS

HISTORYP2	Honda SENSINGP25
CONCEPTP3	安全・安心P26
PRIME DESIGNP4	主要装備P27
PRIME COMFORTP15	主要諸元／環境仕様P28
PRIME PERFORMANCEP19		
